



I 第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会の開催

(1) 主催

- ◆ 主催：豊かな海づくり大会推進委員会・第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- ◆ 後援：農林水産省、環境省
- ◆ 大会会長：衆議院議長（豊かな海づくり大会推進委員会 最高顧問）

(2) 行事構成

① 式典行事

功績団体等の表彰、天皇陛下のおことば、最優秀作文の発表、漁業後継者メッセージ、大会旗引継 など

- 日 程：令和5年(2023年)9月17日(日)
- 場 所：厚岸町 厚岸漁港
- 招待者：約1,000名

【イメージパース】



② 海上歓迎・放流行事

歓迎演奏、大船団パレード、漁法紹介、稚魚（マツカワ、ホッケイエビ）の放流 など

- 日 程：令和5年(2023年)9月17日(日)
- 場 所：厚岸町 厚岸漁港
- 招待者：約1,000名

【海上歓迎パレードイメージ】



③ 絵画・習字優秀作品御覧

大会を記念して実施する絵画・習字コンクールの優秀作品を御覧いただく

- 日 程：令和5年(2023年)9月16日(土)
- 場 所：釧路市内



【優秀作品御覧：兵庫県】

④ 御懇談

大会の開催に併せて行われる功績団体表彰の受賞者や道内漁業後継者等と御懇談

- 日 程：令和5年(2023年)9月16日(土)
- 場 所：釧路市内

⑤ 関連行事

「豊かな海づくりフェスタ2023」

ステージイベント、企画展示、物販・飲食など

- 日 程：令和5年(2023年)9月16日(土)・17日(日)
- 場 所：厚岸町 厚岸漁港湖北岸壁
釧路市 観光国際交流センター広場・幸町緑地



【厚岸会場】



【釧路会場】

Ⅱ 第42回全国豊かな海づくり大会北海道実施本部の設置

- ◆ 大会運営に係る業務を円滑に実施するため、「第42回全国豊かな海づくり大会北海道実施本部」を設置
- 設置時期：令和5年4月
- 構成員：北海道職員を中心に構成
- 体制等：実施本部に本部長、副本部長及び本部員、各部に部長及び班長などを置く
(本部長) 北海道知事 (副本部長) 副知事 (本部員) 水産林務部長 ほか
- 主な業務：特別接待者の接伴、招待者対応、行事の運営管理、会場及び駐車場管理 など

Ⅲ リハーサルの実施

- 式典行事、海上歓迎・放流行事について、当日の運営をスムーズに行うため、本番の1ヶ月前及び前日に、出演者、スタッフなど参加によるリハーサルを実施

Ⅳ 作品コンクール（作文・絵画・習字）の実施

- ◆ 次代を担う児童・生徒に、海や川の恵みや環境保全の大切さについて、広く理解を促すため、大会行事の一環として作品コンクール（作文・絵画・習字）を実施

(1) 作文コンクール

- 主催 豊かな海づくり大会推進委員会
第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- 後援 農林水産省、環境省、北海道、北海道教育委員会
- 募集部門 小学校低学年（1～3年生）
小学校高学年（4～6年生）
中学校、高等学校



【作品コンクールポスター】

(2) 絵画・習字コンクール

- 主催 第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- 共催 北海道、北海道教育委員会、北海道漁業協同組合連合会
- 募集部門 小学校低学年（1～3年生）
小学校高学年（4～6年生）、中学校

(3) 募集期間 令和5年(2023年)4月3日(月)～6月2日(金)

(4) 入賞及び入選

- <作文> 大会会長賞、農林水産大臣賞、環境大臣賞、水産庁長官賞、北海道知事賞
- <絵画・習字> 北海道知事賞、北海道教育長賞、北海道漁連会長賞

(5) 優秀作品の表彰等

- 作文の大会会長賞のうち1作品は、式典行事で受賞者自らが朗読披露
- 絵画・習字の知事受賞作品は、大会前日の作品御覧会場で展示
- 式典行事のエピローグにて、各部門の入賞者へ表彰状及び副賞を授与



【最優秀作文発表
(写真提供:兵庫県)】

V 機運醸成に向けた取組

(1) 北海道豊かな海づくりフェスティバル（大会100日前イベント）

- 期日：令和5年(2023年)5月27日(土) 10:00~16:00
- 場所：札幌市 札幌駅前地下歩行空間 北3条交差点広場(西)
- 内容：北海道の豊かな海づくりに関する企画展示、ふれあい体験、物産販売 など

(2) 豊かな海づくりキャラバン

◇ 海や魚に関するイベントや集客力の高いイベントと連携し、PR活動などを実施

【環境広場ほっかいどう2023
～G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合 開催記念イベント～】

- 開催日：令和5年(2023年)4月15日(土)・16日(日)
- 場所：札幌市 札幌ドーム
- 主催：G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合実行委員会
- 内容：企画展示（廃漁網リサイクルの取組等）



(3) 大会記念リレー放流

- 期日：7月～10月頃
- 場所：道内全域 約30箇所
- 内容：実行委員会よりマツカワ及びヒラメの稚魚を提供し、道内各地の海岸や漁港において、児童・園児並びに漁業関係者による大会記念リレー放流を予定

(4) 魚食・食育活動

◇ 地域の漁業やつくり育てる漁業への理解を深めることにより、水産資源の保護に対する意識啓発や魚食の普及を図ることを目的として、小学校を対象にマツカワ及びヒラメを教材とした水産学習プログラムを提供

【育てる漁業体験塾】

- 主催：北海道ヒラメ栽培漁業推進協議会、第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- 実施校：道内6小学校を予定
- 学習内容：マツカワ及びヒラメの生態や栽培漁業の学習、水槽飼育による稚魚の育成体験、稚魚の標識放流、給食や調理実習、活動発表など

(5) 海浜清掃活動

◇ 市町村及び漁業団体、企業等と連携し、道民や漁業者参加の海浜清掃活動を予定

【第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会開催記念 令和5年度全国一斉海浜清掃旗揚げ式】

- 開催日：令和5年(2023年)5月13日(土) 場所：厚岸町 バラサン海岸
- 共催：(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構、第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会、厚岸町水質汚濁防止対策協議会
- 参加者：厚岸町民、行政(道、厚岸町)ほか

(6) 海洋プラスチックごみ問題の周知啓発

◇ 大会のPRや海洋プラごみ問題の周知・啓発活動として、「ゴミ拾い」を実施

【街中ゴミ拾い運動】 ※JTの社会貢献活動「ひろえば街が好きになる運動」との協働事業

- 目的：参加型のゴミ拾い活動を実施するとともに、ゴミ拾い通勤運動をPR
- 日時：令和5年(2023年)6月4日(日) 10:00~14:00
- 実施場所：＜集合場所・ゴミ回収場所＞道庁赤れんが庁舎前庭
＜ゴミ拾い範囲＞道庁周辺
- 主催：JT北海道支社、第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

【ゴミ拾い通勤運動】

- 目的：街中のゴミ拾いの実践を通じて、海洋プラゴミ抑制のメッセージ発信、街のゴミ問題に対する意識啓発
- 日時：令和5年(2023年)6月5日(月)~6月30日(金) ※平日のみ
- 内容：道(水産林務部)とJT北海道支社の協働事業として双方の職員が通勤時にゴミ拾いを行う

(7) 協賛行事

◇ 海づくり大会の基本理念に賛同する企業や団体等が実施する行事を「協賛行事」として募集

【「釧路・根室地域『道の駅』クリーンアップ大作戦」2023春の陣】

- 実施日：令和5年(2023年)4月12日(水)~4月28日(金)
- 開催場所：釧路・根室管内 各道の駅(計7箇所)
- 内容：釧路・根室地域「道の駅」の清掃活動
- 主催団体：釧路・根室地域「道の駅」連携会議事務局

【大会HP(協賛行事募集)】

The screenshot shows a webpage titled "協賛行事の募集について" (About Sponsorship Activities). It includes sections for "対象となる行事" (Activities eligible for sponsorship), "募集期間" (Application period), "申請方法" (Application method), and "協賛の特典" (Sponsorship benefits). The text describes the conference's goal to promote marine plastic waste reduction and lists various benefits for sponsors, such as logo placement on materials and the opportunity to contribute to the conference's success.

VI 広報活動の実施

(1) 大会公式ポスターによるPR

◇ 大会開催を道内外へ効果的にPRするため、大会公式ポスターを制作し全国に配布

※ 作成部数
：約5,000部



(2) 印刷物による広報

◇ 各種印刷物や既存の広報誌などを活用した広報活動を展開



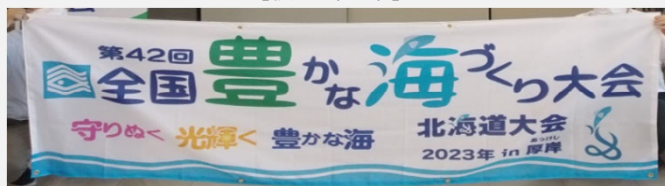
(3) 多様なメディアによる情報発信

- ① 道の広報番組(テレビ、ラジオ)等の活用
- ② 大会ホームページ、SNSでの情報発信

(4) 屋外広告物等による広報

- ◇ 横断幕、のぼり、カウントダウンボードなどの設置により大会をPR

【横断幕】



【道庁エレベーター】



VII 協賛金の募集

- ◆ 大会の基本理念に賛同する企業や団体などからの協賛金、協賛物品の募集を行う
- ◆ 募集期間：令和4年(2022年)9月16日(金)～令和5年(2023年)6月30日(金)

VIII 実行委員会の開催

(1) 実行委員会

- 第5回総会
 - ・開催日：令和5年(2023年)4月28日(金)
 - ・開催場所：ホテル札幌ガーデンパレス2階 孔雀・白鳥2
 - ・内容
 - (1)議題
 - 第1号議案 第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会 実施計画書(案)について
 - 第2号議案 令和4年度事業報告及び収支決算(案)について
 - 第3号議案 令和5年度事業報告及び収支予算(案)について
 - (2)報告事項
 - ①令和4年度収支予算の変更について
- 第6回総会
 - ・開催日：令和6年(2024年)3月
 - ・議案：大会実施結果報告、令和5年度収支決算 など

(2) 幹事会

- 第6回幹事会
 - ・開催日：令和5年(2023年)4月19日(水)
 - ・開催場所：道庁本庁舎11階 水林1号会議室
 - ・内容：※ 第5回総会と議案・報告事項は同じ
- 第7回幹事会
 - ・開催日：令和6年(2024年)2月
 - ・内容：※ 第6回総会と議案・報告事項は同じ

IX その他

(1) 実績報告書の作成

- ◇ 大会開催までの過程や大会当日の様態等を記録した「大会実績報告書」及び記録映像を作成

令和5年度収支予算（案）

自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月31日

▶ 収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
負 担 金	283,848,000	73,932,000	209,916,000	北海道からの負担金
繰 越 金	31,387,578	1,839,120	29,548,458	R4繰越金
諸 収 入	10,300,000	0	10,300,000	協賛金 10,000,000円 海づくり協会助成金 300,000円
合 計	325,535,578	75,771,120	249,764,458	

▶ 支出の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
実行委員会運営費	1,151,000	1,458,000	▲307,000	総会等開催費
企画運営・広報費	318,072,000	68,554,000	249,518,000	
企 画 運 営 費	306,782,000	52,213,000	254,569,000	大会運営費、宿泊輸送運営費、会場整備費、放流用稚魚生産費等
機 運 醸 成 費 ・ 広 報 費	11,290,000	16,341,000	▲5,051,000	リレー放流実施費、作品コンクール実施費、大会広告費等
事務局運営費	6,312,578	5,759,120	553,458	事務局、実施本部運営費
合 計	325,535,578	75,771,120	249,764,458	